

氏名	宮本久一	所属	一般科目(理科系)	職位	教授
----	------	----	-----------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40	1. 通年で本科2科目(2クラスずつ)、前後期で本科1科目(2クラス)、後期に本科1科目、専攻科1科目の授業を行う。 2. 一部授業で独自の視聴覚教材を使用する。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	30	1. 従来から進めている α -オキソアミドに関する研究を技術職員の協力のもと進める。 2. 外部の方とX線結晶構造解析を行う。 3. 外部の方と共同研究を行い、論文投稿を検討する。
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	5	1. 合理的配慮支援の学生指導を行う。 2. サッカー部顧問として、試合の引率等を行う。
		実績		
校務/管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	20	1. 一般科目(理科系)学科長として校務を担う。 2. 人事公募を行う。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5	1. 日本化学会 2. 日本化学会有機結晶部会 3. 有機合成化学協会
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	宮本久一	所属	理科	職位	教授	報告年度	令和5年度
分野	計画		実績		記載事項例		
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)			
教育	30	担当科目は、 ・化学1(3単位、2クラス)、 ・化学2(2単位、2クラス)、 ・化学実験(2単位、2クラス)、 ・応用化学実験(3単位)、 ・分子機能化学(2単位)、 ・卒業研究(11単位、1名)である。 座学の化学は、検定教科書が新しくなるので、教授資料の変更を行うなど検討する。 化学実験は、一部視聴覚教材を用いる。 卒業研究は、卒業論文をまとめていただけるよう対応する。	30	分子機能化学を除き、担当科目を計画の通り実施した。 ・座学の化学は、新しい検定教科書に沿った教授資料を準備した。 ・化学実験は、一部ビデオを用いた。 ・卒業研究は、卒業論文をまとめていただき無事終えた。	担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指導 学生数 教育方法改善 内容		
研究	30	α -オキソアミドの合成と不斉配列の研究を行う。 有機結晶のX線結晶構造解析は外部と共同研究を行う。 α -オキソアミドの論文投稿を外部の方と共同で検討する。	30	・計画の通り実施した。 ・X線結晶構造解析を外部の方と共同研究した。 ・外部の方と共同で論文投稿を行い、受理され、掲載された。	論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	10	サッカー部顧問として、大会の運営への協力や試合の引率等を行う。	10	計画の通り実施した。	クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	一般科目(理科系)学科長を無事務める。	20	計画の通り実施した。	主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	10	所属学会名： ・日本化学会、 ・日本化学会有機結晶部会、 ・有機合成化学協会 の会員を継続する。	10	・計画の通り実施した。 ・第31回有機結晶シンポジウムに出席した。	所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。